

成城学園砦移転百周年記念事業

成城学園盆踊り大会

文芸学部特別講座①

盆踊りの今と昔

時代を映す鏡としての盆踊り

2025年

7/26 (土) 16:00~
16:30

会場：成城大学3号館003教室

講師：俵本 悟 教授
(文芸学部文化史学科)

お祭りの恒例行事、盆踊り。提灯の灯りの中、樽を囲む盆踊りの文化は昔から日本各地で親しまれています。

本講座では民俗学を専門とする文化史学科俵本悟教授より、各時代の盆踊りから見えてくる歴史文化についてお話いただきます。

講師紹介：俵本 悟 (ひょうき さとる)

芸能を中心とする身体表現文化について、身体技法の継承と変容、伝承を支える心意(価値観や審美性など)、伝承組織の再編成など、さまざまな側面から伝承実践を理解するための研究を行っている。また、祭礼・芸能・技術などの伝承を意味づけ/価値づける社会制度としての無形文化遺産保護についての研究も行っている。近年は新たに自転車利用を中心とした日常の移動を通じた生活空間論に関心を持っている。

イベント詳細は
コチラ→

